

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成20年4月3日(2008.4.3)

【公開番号】特開2006-258271(P2006-258271A)

【公開日】平成18年9月28日(2006.9.28)

【年通号数】公開・登録公報2006-038

【出願番号】特願2005-80598(P2005-80598)

【国際特許分類】

F 15 B 1/00 (2006.01)

【F I】

F 15 B 1/00 F

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月20日(2008.2.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

前記油タンクの底板外壁には下方に突出して複数の突出部材を設けたことを特徴とする請求項1に記載の油圧装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

次に、かかる構成の作動を説明する。

電動機6によって油圧ポンプ9を駆動すると、油圧ポンプ9は吸入管10より貯蔵作動油を吸入して吐出し、この吐出する作動油は制御弁19で制御されて図示しない外部負荷に供給され、外部負荷からの作動油は制御弁19で制御されて戻り管21を流れて油タンク1内部に還流し、油タンク1内部の貯蔵作動油の温度は加熱と放熱が平衡状態になるまで上昇する。